



	10/3の成果	今月の到達 (10/1~10/4)	10月純増額
仲間ふやし(人)	12	27	▲84万円
出資金ふやし(千円)	843	3,364	

2013年度到達(9月末)
仲間ふやし: 837人
出資金ふやし: 9,049万円

「10月」の目標は

仲間ふやし: 491人	出資金ふやし: 2,585万円	純増額: 2,190万円
-------------	-----------------	--------------

東部ブロックもスタート! 事業所が遠くてもコツコツ➔

10/2(水) 14:00~東部ブロック生協強化月間スタート集会を開催し、9支部31名の参加がありました。

質疑・応答の時間には、「訪問はどのようにとりにくんでいるのか?」、「どんなアンケートに取り組むの?」、「安芸東支部の積立増資がなぜ多いのか?」、「事業所から遠くても訪問を始めたことで支部が元気になってきた。そして、運営委員としての自覚も生まれ、支部が少しずつ成長し始めました。」などなど、非常に活発な質問や意見が飛び交いました。



認知症を支えるまちづくり 51名が参加



9/30(水) 13:30~16:00、生協けんこうプラザにて「地域でできる! 認知症を支えるまちづくり」学習会(主催:健康づくり委員会)を開催しました。

福島生協病院 3階病棟の坂田泰子看護師からは認知症の方との関わり方や声のかけ方等について学習しました。ご家族の方が認知症になると、キツクあたってしまいがちですが、優しい気持ちで接してあげることが大切で、具体的な例を挙げながら対応の仕方について学習することが出来ました。

福島生協病院の大田健太郎医師からは、「新しい神経内科の診断と治療」というテーマで、アルツハイマー型認知症の新薬や副作用などの紹介もして頂きました。参加者は時折冗談を交えながらの講演に聞き入っている様子でした。



認知症予防のための脳いきいき班会や、認知症になっても住み続けられるまちづくりを目指し、健康づくりの活動に取り組んでいきましょう。

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合